

2024年3月31日 神に望みを置く人になりたい

すっかり春めいてきましたが、冬を「神に感謝したか」と問い直しています。神が備えられた季節についてもあれこれ苦情を言いかねない私たち(私)は、春は春で「花粉の季節になった～。黄砂が飛んできてるから嫌だ～。季節の変わり目はイライラする」と語り合うかも知れません。

花粉や黄砂は嫌ですが、神に責任があるわけではありませんからイースターの喜びはご一緒に表しましょう。なぜなら「主イエスは、私たちの罪のために死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられたからです。」(ロマ4:25)

「罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなして下さるのです。」(ロマ8:34)と約束しておられます。

「よみがえられた方であるキリスト・イエス」に希望を置く私たちです。感謝をあらわし神に望みを置く人になりたいと思います。(イザヤ8:17～18 25:9) ある方が、クリスチャンの信仰的な目覚め(覚醒)の一つに「笑顔になることが増える」をあげました。

ところで、ずっと以前の事です。「主よ。私が助けを求めて叫んでいますのに、あなたはいつまで、聞いて下さらないのですか。」(ハバクク1:1-4)からメッセージをしたことがあります。ハバククは、バビロンの強大さを目撃しユダが苦難の中にあるのに神は何事をもされないと考えました。彼には「私の期待どおりには神はしていない」ように思えたのです。

神はハバククに、ご自分をご自分の民に無関心ではないと語られ、現在の向こうをながめてほしいと願っておられました。(ハバクク2:1)。

まもなく教会は新しい年度を迎えます。神を待ち望むために見張り所に上るハバククの姿を見ていきましょう。彼は、神が自分の疑問に答えて下さるのを期待しています。イースターを感謝して。1ペテロ1:3～5。

● イースター礼拝が会堂と家庭で結ばれていることは感謝します。日曜日はキリストの輝かしい復活の日。今日のメッセージは高木兄が担当されますから感謝を。健康のすぐれない兄姉、痛みの中にある兄姉に主の良きお支えがありますように。

● 晋一兄と義岩兄によって「4～6月礼拝・奉仕予定」が立てられていますからお働きに感謝します。奉仕予定があっても各自の予定や体調などで変更ができますから各リーダーにお伝え下さい。

● 新年度もオンライン礼拝のために、晋一兄【責任者】、契悟兄、雄志兄、聖音兄による配信に感謝します。

● 「4月の祈りのカレンダー」が印刷されています。

● 4/14(第2聖日)の礼拝後は聖餐式と総会です。3月総会(3/24)の議題(新年度計画・会計予算など)の質疑もできます。

● 今日の日曜学校イースター集会(10:00)は、成人クラスも一緒に3階でした。SS児童、青年と、高木兄、藤本兄、谷口執事による10:00～10:45am.日曜学校のお働きに感謝。

● 来週の金土(4/12.13)、日曜学校教師会【高木兄】は、下呂で「研修・交わり会」の予定です。

● 先聖日(3/24)、川村映里姉(幕張教会員)、恵音くん、愛衣ちゃんが日曜学校と礼拝に出席されましたから歓迎。交わりの一時を感謝。

● 今日、西村兄は帰省しておられ、礼拝は加古川教会です。

● 「左右通路の狭さ」の声(班別集会)を受けて、先礼拝後、会堂ベンチの並べ直しが兄弟たちによって行われました。

● 今月の班別集会(3/17)で語り合われました。大掃除を4/28(日)の午後行います。昼食は教会で用意されます。後日、1F物置(2カ所)、3Fベランダの整理と不要品の廃棄を行います。

● 3F教会図書に新しく入った本は、しばらく玄関の書籍棚におかれていますから持ち帰ってお読み下さい。【返却要】

● 明日、神学校【斉藤秀文校長】は第70回入学式です。新入生3名(女性)。「神学校だよりMarch 2024」を頂いています。神学校教育の祝福を。